2023年8月作成

製品別比較表（案）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 後発品 | 標準品 |
| 販売会社名 | ネオクリティケア製薬株式会社 | グラクソ・スミスクライン株式会社 |
| 製品名 | アシクロビル点滴静注用250mg「アイロム」 | ゾビラックス点滴静注用250 |
| 一般名 | アシクロビル |
| 薬効分類名 | 抗ウイルス化学療法剤 |
| 規格 | 250mg 1瓶 |
| 薬価 | 393円 | 788円 |
| 効能・効果 | 標準品と同じ | 単純ヘルペスウイルス及び水痘・帯状疱疹ウイルスに起因する下記感染症免疫機能の低下した患者(悪性腫瘍・自己免疫疾患など)に発症した単純疱疹・水痘・帯状疱疹脳炎・髄膜炎新生児単純ヘルペスウイルス感染症 |
| 用法・用量 | 単純ヘルペスウイルス及び水痘・帯状疱疹ウイルスに起因する下記感染症：免疫機能の低下した患者(悪性腫瘍・自己免疫疾患など)に発症した単純疱疹・水痘・帯状疱疹脳炎・髄膜炎[成人]通常、成人にはアシクロビルとして1回体重1kg 当たり5mgを1日3回、8時間毎に1時間以上かけて、7日間点滴静注する。なお、脳炎・髄膜炎においては、必要に応じて投与期間の延長もしくは増量ができる。ただし、上限は1回体重1kg 当たり10mg までとする。[小児]通常、小児にはアシクロビルとして1回体重1kg当たり5mgを1日3回、8時間毎に1時間以上かけて、7日間点滴静注する。なお、必要に応じて増量できるが、上限は1 回体重1kg当たり20mg までとする。さらに、脳炎・髄膜炎においては、投与期間の延長もできる。新生児単純ヘルペスウイルス感染症：通常、新生児にはアシクロビルとして1回体重1kg 当たり10mg を1日3回、8時間毎に1時間以上かけて、10日間点滴静注する。なお、必要に応じて投与期間の延長もしくは増量ができる。ただし、上限は1回体重1kg当たり20mgまでとする。 |
| 規制区分貯法有効期間 | 処方箋医薬品室温保存3年 | 処方箋医薬品室温保存3年 |
| 添加剤 | pH調節剤　適量 | 水酸化ナトリウム |
| 製品の性状 |  | 250mg/バイアル製剤 |
|

|  |  |
| --- | --- |
| 剤形 | 凍結乾燥注射剤 |
| 色調 | 白色～淡黄色の粉末又は塊 |
| pH | 本剤1バイアルを生理食塩液100mLに溶解したとき、約10.4 |
| 浸透圧比（生理食塩液に対する比） | 本剤1バイアルを生理食塩液100mLに溶解したとき、約1.1 |

 |

|  |  |
| --- | --- |
| 剤形・性状 | 白色～微黄白色の軽質の塊の凍結乾燥注射剤 |
| pH | 本剤1バイアルを生理食塩液100mLに溶解したとき、約10.4 |
| 浸透圧比（生理食塩液に対する比） | 本剤1バイアルを生理食塩液100mLに溶解したとき、約1.1 |

 |
| 担当者、連絡先 |  |